



心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校



令和5年度

学校便り 第30号

R5.11.22 発行

6年生 修学旅行（奈良京都）日記

〈 11月16日（木）1日目 奈良・京都 〉

8時に学校を出発し、一路奈良へ。昨年同様今年も大阪あたりで渋滞していましたが、思ったより進み、ほぼ予定通り奈良に着きました。

平城京跡では「朱雀門」「遣唐使船」など、添乗員の説明を聞きながら、奈良時代の人々の暮らしに思いをはせました。とりわけ、当時の職人の技術力の高さに圧倒されたようでした。天気が良かったので、芝生の上で昼食の弁当を食べ、その後奈良公園に向かいました。向かう途中の



バスの中からも鹿の姿が見え、子どもたちから「鹿や！」と少し興奮した声が上がりました。奈良公園では、修学旅行生もさることながら一般の観光客、インバウンドの外国からの観光客が多く、人気の見学場所では、混雑するほどでした。まず、班別行動でそれぞれ春日大社や正倉院、二月堂や三月堂などを見学し、土産物屋を見て回った後、東大寺入口に集合しました。大仏殿では、子どもたちは大仏の大きさに驚きの声をあげていました。今年から復活した「大仏の鼻の穴くぐり」は結構な行列で、見るだけにとどめました。奈良公園を後にして京都へ移動。清水坂では自由行動とし、ここでもお土産を買いました。子どもたちは、お目当てのものはリサーチ済みのようで、家族の分、自分の分をしっかりとゲットしていました。その後歩いて宿舎まで行き、入館式、夕食、入浴の順でしたが、本校の貸し切りでしたので、気分もゆったり過ごすことができましたと思います。1日目、全員元気に日程をこなしました。

〈 11月17日（金）2日目 京都 〉

6時20分に起床し、7時から朝食。7時50分に退館式を行い、お世話になった宿の方に見送られ8時に宿を出て、朝の清水寺に向かいました。夜から降り出した雨は、朝方の4時5時頃がピークで、部屋の中まで雨音が聞こえるほどでした。清水寺見学はあいにくの雨の中でしたが、それでも多くの観光客が訪れていました。

「清水の舞台から飛び降りる」の舞台を実際に見学し、その高さに子どもたちは驚いたり、美しい紅葉を満喫しました。「音羽の滝」は行列ができておらず、皆しっかりと祈願しました。次に



次に

二条城を訪れましたが、ここでも修学旅行生や観光客の方がたくさん来ていました。添乗員の説明を聞きながら、有名な鶯張りの廊下を、その音を聞きながら歩いて回り、歴史上の有名な出来事に思いを巡らせているようでした。その後の金閣寺も大勢の人でにぎわっていました。金閣寺は一昨年に修理されたばかり、まばゆいほどの美しさで、子どもたちも見た時に歓声をあげていました。ここでも紅葉が金閣寺に照り映えてとてもきれいでした。最後に訪れたのが、東映太秦映画村。昼食の後の班別自由行動では、写真を撮ったり、アトラクションを巡ったり、お土産を買ったり…。「最恐」というキャッチコピーがついているお化け屋敷に60分待ちで入ったり。時間があつたので十分楽しめたようです。子どもたちは2日間、特に体調を崩すこともなく、元気に帰校することができました。保護者の皆様、子どもたちの体調管理、準備、送迎等、ご理解、ご協力いただきありがとうございました。

○私は、12人全員で旅行に行くことを前からずっと楽しみにしていたので、とても楽しい思い出をたくさん作ることができました。添乗員さんのおかげで分からないこともたくさん質問することができたので、教わったことを忘れずに勉強を頑張りたいです。そして、今よりももっと、たくさん絆が深まったと思います。

○私は、12人で修学旅行に行くことをずっと楽しみにしていました。そして、修学旅行は普段の家族旅行とは別で楽しかったです。この1泊2日では、たくさん「ありがとう」と言ったり、たくさん歴史に触れたり、みんなで買い物をしたり、鹿とたわむれたりして私のかげがえのない思い出になりました。また、今までよりもずっと12人の絆が深まった気がします。



○修学旅行で学んだことの1つ目は、みんなと協力する大切さです。理由は、協力をするのは僕たちの絆を深め合うということだし、協力するとみんなが笑顔でいられたからです。2つ目は、歴史についてよく知れたことです。奈良の大仏は、ぼくが想像していたより、10倍大きくて、一つ一つが細かく忠実に造られていました。この重い大仏を誰がどのようにして作ったり、持ち運びできたのか、もっと知りたいです。平城京跡は、とてもかっこよくて朱雀門を抜けたら、昔はどのようなものがあつたのかが知りたいです。金閣寺は、本当に金ピカで、金箔を含めて、どれぐらいの費用で作つたのか知りたいです。清水寺は、ネジを使っていないのに、木と木を引っ掛けて柱が造られていました。昔の人の考えは、本当に豊かだなと改めて感じました。

6年生 リズムダンスふれあいコンクール全国大会出場決定!

本校の6年生が、外務省・スポーツ庁・こども家庭庁後援の全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールにおいて、規定曲小学生部門の全国大会出場通過チームに選ばれました。

本校のひがしっ子学習発表会でも学習の成果を披露しましたが、リズムダンスの学習過程において、夢に向かって挑戦し続けることや学級の仲間との結び付きを強め、絆が深まっていったことを評価されました。令和5年12月26日(火曜日)に、リモートにて全国大会に出場します。【結果発表掲載ページ】<https://fureai-dance.com/qualifying-result/>

発表が11月10日(金)でしたが、結果がわかるとすぐに、おそろいの赤Tシャツに着替えて校長室に報告に来てくれました。ちなみにこのTシャツの背中には、それぞれのファーストネームが入れています。みな、興奮気味で、中には感極まって泣いている子もいました。でも、全国大会はこれから、涙を拭いて目指すは全国1位! とにかくおめでとう!!